

マークには意味がある

下のNPOのマークをご覧ください。これはとあるデザイナーの方をお願いして作成したのですが、花の色に意味があります。黄色は希望を意味し、私たちの目指すACT設置の他、ユーザーの方たちの権利回復を示しています。青色は悲しみや苦悩を意味し、ユーザーの方たちの現状を示していると共に家族や支援する者の姿も示しています。(下↓に続く)

(TRHのホームページ: <http://www.geocities.jp/recoveta/>)

マークには意味がある

NPOの定款にも書いてありますが、(これは私の哲学ですが)いかなる支援者も本当の意味での支援をするならば、必ず苦悩や悲しみが伴うと思うからです。言い方を変えれば、苦悩や苦しみが伴わないならば、ユーザーの方たちから遠ざかっていると言わざるを得ない、ある時私はそう気づいたのです。皆さんのご意見はいかがでしょうか？

電話: 070-5680-0916

メルアド: hillman@tea.ocn.ne.jp

ファックス: 050-3737-7151

» NewsNews »

香川メンタルヘルス研究会の2月の定例会で、私と副理事長が昨年8月に行われたリカバリーフォーラムでの研修について、報告する時間をいただきました。リベラルな方たちの中で、リカバリーフォーラムの意義を報告できるのはとても意味があります。2月18日(水)18:15~県立保健医療大学精神看護学実習室にてです。皆さんご参加ください。

地域定着支援とは？

当初の見立ての通り、相談支援事業を進めていく中で、地域のニーズが少しずつ把握できる状況になってきました。特にメンタルヘルスユーザーの方たちは、医療にも福祉にもつながらないケースが多いようです。まさしくCSW実践研究会は、そのような方々を含めた小地域をターゲットにしている訳ですが、相談支援事業で言えば地域定着支援事業が適用できるのではないかと考えます。以下の資料をhttp://www.mhlw.go.jp/kokoro/docs/nation_area_01.pdf ご覧ください。これは、ACTの考え方にもつながりますが、



Takamatsu
Recovery & Hope

TRH通信2015.1.vol.5

発行責任者 NPO高松Recovery & Hope : 齋藤 工 発行日2015年1月27日

あなたの病名は？

最近、私たちの間では当事者研究の事が話題になっています。その中には「自己病名」というものがあります。どんな人でも病的な部分はあるということで、自分について考えてみました。“分裂病気質誇大妄想系サディスティック似非伴天連”というぐらいでしょうか？考える際に少しく抵抗は感じましたが、この作業は信頼関係に基づいた環境での“語り”が付随しなければ意味がありません。コントロールしたり隠したりという記述はできませんが、誰かが聞いてくれるという語りの場が存在しない限り、話題提供にしかありません。自由な雰囲気の中での語りの場が欲しいですね！！

(←左記の続き)

対応が困難になればなるほど多職種連携が必須になってきますし、行政も民間もご近所さんも巻き込んだ支援体制作りというのが課題となります。制度は使わなければ意味がありませんが、具体的なケースの中で使わなければその不備な点も浮上してきません。介護保険制度も然りですが、障害者総合支援法も現在のままでいいという事ではありません。利用する者が、こういう制度にして欲しい、こういうところを取り入れて欲しいとより具体的な声をあげていく必要があります。逆に使わない制度であれば、無くなってしまうことも考えられます。(この10年余りの中でどれほど制度が変わってきたのか!)言わなければ損するだけ、これが現在の日本の状況ではないでしょうか？

前向きな人

つい最近のことですが、ユーザーの方でとても前向きな方と出会うことができました。NPOの話をして人になるべくするにはしているのですが、ACTのことや当事者活動のことについて話をし、とっても共感してくださり励まして下さる方に出会いました。もちろんその方だけではないのですが、そういう出会いがあると本当に決断をしてよかったと心から思うのです。先日の定例会でも、新しい方が3人も来てくださり、語りの場の必要性に賛成をしてくれていました。そしてなぜ、NPOのパンフレットを精神科病院に置くことができないのかと、ご指摘をいただきました。少しずつ仲間が増えてきています。本当に感謝です。来年度はもっとリカバリー菌が香川に蔓延することを期待します。

〈来月の予定〉

・2月14日(土)

14時~15時

理事会

15時~17時

家族学習会の

企画会議

・2月23日(月)

15時~17時

定例会

場所はいずれも
栗林コミセンです。